

Otsuka Live on Nutrition Seminar

拝啓

先生方におかれましてはますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、このたび弊社では『大塚 Live on Nutrition Seminar』を行うこととなりました。大塚 Live on Nutrition Seminar は、輸液・栄養療法に関する専門医の講演をWebを介して、先生方のご施設においてライブでご覧いただくシステムです。

ご多忙のこととは存じますがこの機会にぜひご覧いただけますよう、宜しく願い申し上げます。

敬具

「胃瘻と栄養に関わる「食べる力」の見える化 — 摂食嚥下機能の回復に向けた食事支援の実際 —」



公立能登総合病院 歯科口腔外科

部長 長谷 剛志先生

略歴 2001年:北海道医療大学 歯学部 卒業
2004年:金沢大学大学院 医学系研究科 修了 医学博士
2009年:公立能登総合病院 歯科口腔外科 医長
2015年:公立能登総合病院 歯科口腔外科 部長
金沢大学大学院医薬保健学総合研究科外科系医学領域
顎顔面口腔外科学分野 非常勤講師

学会等 「食力の会」代表、日本口腔外科学会専門医、日本老年歯科医学会認定医・指導医

日時：2017年4月19日(水) 19:00～19:45

会場：福井商工会議所 2F 会議室 D

講演要旨

*我々はこれまで胃瘻患者における食べる力(摂食嚥下機能)および栄養と、生命予後について発表してきた。食べる力と栄養は生命予後に深くかかわるため、胃瘻患者においても摂食嚥下機能の回復や栄養状態の改善に努めてきた。また胃瘻患者においては、半固形剤などの適切な経腸栄養剤の選択により下痢や逆流を防止することで状態が安定し、リハビリ時間の確保ができるようになった。今回、胃瘻と食べる力と栄養に関する知見と、摂食嚥下機能の回復に向けた食事支援について解説する。

※ 質疑応答の時間を設けておりますが、システムの関係上、全ての質問にお答えできない場合がございます。ご了承ください。
※ Live on Nutrition Seminar は弊社の機材を使用して講演をご覧いただくシステムです。



Otsuka 株式会社大塚製薬工場